

『高島平地域まちづくり説明会』(令和4年12月開催) での主なご質問と回答

●開催概要

	開催日時	開催場所	参加人数
第1回	令和4年12月8日(木) 午後7時～午後8時	高島平区民館ホール	48名
第2回	令和4年12月10日(土) 午前10時～午前11時	高島平区民館ホール	38名

※その他、区ホームページより説明会での説明内容を録画した音声付動画を視聴可能

●説明会内容

- 1 前回説明会の振り返り
- 2 プラン検討にあたっての意見収集について
- 3 まちづくり構想について(まちづくりの目標)
- 4 交流核エリア全体でのゾーニングについて
- 5 交流核エリアの土地利用(公共施設機能)について
- 6 今後の予定について
- 7 区が実施するソフト面の取組について

●主なご質問

Q1 防災については、「災害が発生したときにどうするか」という視点だけでなく、「いかに未然に防ぐか」という視点も踏まえて、まちづくりを進めてもらいたい。

配布資料の「交流核ゾーニング図～暮らしのシーン創造図～」では、第1期ゾーンの西側に、「立体的な緑の空間が形成され、水害時に命をつなぐ場所」を設けることを想定しています。

また、高島平駅から第1期ゾーンにかけては、点線の矢印で「大規模水害時には避難活動に資する動線として機能する、立体的で複層的な歩行空間」と記載しております。

防災については、今後も多面的に検討していきます。

Q2 以前の説明会で老人ホームの整備を要望した。第3期ゾーンに「ウェルフェア・健康づくり機能」との記載があるが、高齢者向けの機能も含んでいるのか。

「ウェルフェア」や「健康づくり」の機能としては、まず第1期ゾーンにおける公共施設機能の集約、複合化のなかで、現在の健康福祉センターの機能を配置することを想定しています。

第3期ゾーンにおいては、高齢者向け施設についても必要性を見極めながら検討していきます。

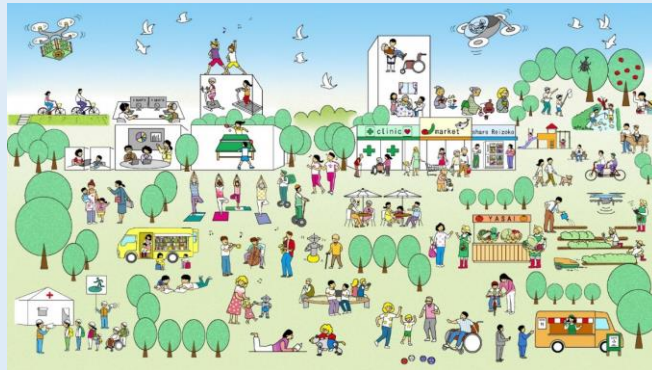
Q3 現在、高島平団地には多くの高齢者が居住している。若い世代を新たに移住させるのは難しいのではないかと。高齢者をターゲットとしたまちづくりをめざした方がいいのではないかと。

高島平の交流核では、高齢世代から若年世代までの多様な世代の交流が生まれるようなまちづくりを考えていきます。段階的なまちづくりとして、第1期では主に地域内の交流の促進、第2期では高島平地域の外の方を含む地域内外の交流の強化、地域の魅力向上につながる取組を検討していきます。

例えば、第2期にお示した「知と文化の交流拠点」は、図書館やホールなどの機能を想定しており、交流核エリアの中だけでなく、周辺の地域も含めて若年世代が移り住みたくなるような魅力的なまちになればと考えています。

なお、現在も UR 賃貸住宅においては、多様な世代から選んでいただけるような住宅としてリノベーション住宅などを提供しています。

今後も施設や機能の面において多様な世代にとって魅力のあるまちづくりを進めるとともに、バリアフリーなどを考慮した住まいづくりにも努めます。



「みんなでつくる 高島平の未来(あす)の暮らし」のイメージ (説明会資料より抜粋)

Q4 第1期の工事着手に向けた計画の公表はいつごろになるのか。

現在区では、第1期を始めとした交流核エリア全体の方針として、「交流核形成まちづくりプラン」の策定を進めています。令和5年2月頃に同プランの中間のまとめをお示しし、令和6年2月頃の策定をめざしています。

Q5 再整備地区においては、区と UR の合築棟の建設は想定せず、北側にUR賃貸住宅、南側に区の施設を建てるということか。

再整備地区においては、区とURが別々に建物を建てることを計画しています。

区の建物については、民間事業者による建設・運営も選択肢の一つとして考えています。

Q6 建替えを予定している建物の低層部に商業施設を整備するイメージか。また、子どもをはじめ、多様な世代が交流できる施設整備をお願いしたい。

商業施設の配置場所はまだ何も決まっておらず、これから検討していく予定です。

商業施設については、生活の継続性という視点からも重要と考えています。商業施設をはじめとしたにぎわいづくりに向け、地域内外の交流の強化という視点も加味して、今後検討していきます。

Q7 公共施設について。現在、区民館や図書館等はそれぞれ個別に建てられているが、それらについてもこれから建設を予定している建物の一部に設けられるのか。

再整備地区に現在立地している公共施設については、再整備地区とUR賃貸住宅のある駅周辺エリアの両方に整備することを検討しています。

再整備地区に整備する公共施設については、区が建設を予定している建物内に整備することを予定しています。また、図書館やホール機能については、駅周辺エリアへの整備を予定しています。